

《安全衛生方針》

(理念)

安全と健康は、企業経営の基盤であり、安全確保は社会に対する責務である。

安全を最優先の価値と捉え、業務活動と一体化された安全で働きやすい職場環境を確保するよう安全衛生活動を実施する。

1. 安全と健康の確保を図るには良好なコミュニケーションが必要と認識し、トップ及び経営層は、常に従業員とのオープンな対話を実施する。
2. 安全衛生関係法令、客先構内作業業務要領等を遵守するとともに、必要な自主基準を設け安全衛生管理のレベル向上を図る。
3. 労働安全衛生マネジメントシステムを利用し、継続的な改善ならびに維持に努め安全衛生水準の向上を目指す。
4. 全社的な安全衛生活動の推進のため、組織体制の整備、責任所在の明確化を図る。
5. 快適かつ健康的な職場の形成を進めるため、全社員に対し安全衛生確保に必要なかつ十分な教育・訓練を実施する。

以上のように安全衛生方針を定める。

2024年 4月1日

豊通鋼管株式会社

代表取締役社長 北河 照史